

ホモ・デウス

K先生に面白いと紹介されて、とりあえず一通り読み終えた。

前半は、次に人類が解く問題、後半は、個を越えたサピエンスという種がどうなるかと、いう話。

(もう一回読んでみねば)

人間の行動もアルゴリズムであって、アルゴリズムを実行するのは有機体でも無機物でもい、
というのは、なるほど、そうだなあ、とか。

データとデータ解析アルゴリズムが主体となった世界でホモ・サピエンスはどうなるのか...

楽しく生きられるかな?っていうか、個人の楽しさってなんだろうな、とか。

生物として、ホモ・サピエンスも他の動物も違いがない、という話や、

コンピュータによる認識や意識操作(兵士の集中力を上げる、とか)の話を読んできると、

たとえば、コンピュータで人間を操作するより動物を操作する方がメリットある場合も

あるんじゃないだろうか...とか。

有機的なオペレータとしてのホモ・サピエンスより、

身体能力高い動物使った方が便利なシーンとかありそう...空想が過ぎるかな。